

第 14 回

ウェブデザイン技能競技会

競技概要

平成 31 年 4 月 25 日公開

競技にあたっての注意事項

競技者は留意事項・注意事項に留意して作業を行うこと。
若年者部門は競技時間 60 分、一般部門は競技時間 120 分とし、
制限時間内で競技を行うこと。
競技に利用する素材等は、競技委員会より配布する。

競技実施にむけての留意事項

競技は、PCを利用して実施される。課題で利用する素材は、競技実施の際に配布される。課題は適切なフォルダ(ディレクトリ)に保存を行うこと。作成するデータやページのファイルは全角文字は使用せず、半角英数字のみとして、スペースなどを入れずに作成すること。またファイルのデータ形式、拡張子等にも留意すること。保存先は課題で指示されたフォルダを作成し、保存すること。課題で規定された以外のデータは一切、採点の対象とならない。

本競技では、ハイパテキストマーク付け言語(HTML)については JIS X 4156:2000 (ISO/IEC15445:2000) 及び W3C(ワールドワイドウェブコンソーシアム)HTML4.01 以降を対象とし、拡張可能なハイパテキストマーク付け言語(XHTML)はW3C XHTML 1.0 以降を対象とする。段階スタイルシート(CSS)については JIS X4168:2004 及び W3C CSS 2.1 以降を対象とする。HTML5 についてはREC-html52-20171214、CSS3 の各モジュールは 2019 年 4 月 1 日の時点で W3Cにおいて勧告されているものを推奨する(<http://www.w3.org/Style/CSS/> 参照)。

課題文の中でHTMLファイルとある場合はHTML/XHTMLどちらを選んでもよいが、素材に予め文書型宣言が記述してある場合は、それに従ってマークアップすること。

また、作成するHTMLファイルの文字コードはUTF-8 にすること。

<競技用 PC>

競技に利用する PC は Windows 7 以降がインストールされていること(一般部門は Windows10 を推奨)。利用する PC には、キーボードおよびマウスが備えられていること。

<アプリケーション>

競技用 PC には、以下のウェブコンテンツ作成用ソフトウェアがインストールされている。

○画像処理ソフトウェア

Adobe Photoshop、Adobe Illustrator

○ウェブエディタおよびウェブコンテンツ作成ソフトウェア

Adobe Dreamweaver、Adobe Animate

○テキストエディタなどのソフトウェア

サクラエディタ、TeraPad、Sublime Text

他にWindows標準のアクセサリ、ワードパッド、メモ帳等が利用可能である。特に監督者からの指示・説明がない場合、競技PCにインストールされた、上記ソフトウェアを利用することができる。なお、監督者は以上のソフトウェア使用法に関わる質問に対する回答、操作補助は行わない。またAdobe Photoshop、Dreamweaverは、競技会場により、CS、CS2、CS3、CS4、CS5、CS6、CC の場合がある。(マイナーバージョンは記載しない)また、ソフトウェア等は新規のバージョンが競技までにリリースされた場合は利用してもかまわない。

<ブラウザ>

本競技では以下を指定ブラウザとして使用することが出来る。

- Mozilla Firefox 最新安定版、Google Chrome 最新安定版

一般部門のみ

<サーバソフトウェア関連>

○サーバ

RESTful API の動作する CentOS の BOX ファイルを配布するのでそれを使用すること。また、この CentOS は Apache2、MariaDB、phpMyAdmin もインストールされている。

※上記BOXファイルを利用するために VagrantおよびVirtualBoxがインストール済みであること。

※Windows7環境での仮想環境構築については、PowerShellのバージョンアップなどをしないと動作しない場合があるため、事前に動作確認や対応等を各実施施設で行うこと。